

## 令和元年度事業計画（案）について

地域における住民生活に必要なバス等の確保やその他旅客利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項の協議、並びに亀山市地域公共交通計画の事業実施に関する事項や実施に係る連絡調整に関する事項について、協議等を行います。

また、市内公共交通のPRのため利用促進啓発物品を作成します。

年月日	事業内容
平成 31 年 4 月 25 日	<u>平成 31 年度（令和元年度）第 1 回亀山市地域公共交通会議（書面）</u> ○役員を選任について
令和元年 5 月 21 日	<u>令和元年度 第 2 回亀山市地域公共交通会議</u> ○平成30年度事業報告及び収支決算について ○令和元年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ○乗合タクシー事業について など
6 月	<u>令和元年度 第 3 回亀山市地域公共交通会議</u> ○地域内フィーダー系統確保維持国庫補助金（案）について ○乗合タクシー事業について など
8 月	<u>令和元年度 第 4 回亀山市地域公共交通会議</u> ○乗合タクシー事業について ○路線再編について など
11 月	<u>令和元年度 第 5 回亀山市地域公共交通会議</u> ○乗合タクシー事業について ○再編路線等の状況及び検証等について （亀山市地域内フィーダー系統確保維持計画事業評価関係） など
令和 2 年 1 月	<u>令和元年度 第 6 回亀山市地域公共交通会議</u> ○「地域公共交通確保維持改善事業」第三者評価委員会 （自己評価） など
令和元年 4 月～随時	<u>地域の現状の把握および利用促進啓発活動</u> ○路線再編地区等での地域まちづくり協議会との協議 ○公共交通利用促進の啓発活動の実施（PR 啓発物品作成配布等） ○各地域の自主的取組み状況の確認・情報交換 など

## 令和元年度における亀山市地域公共交通の推進（亀山市地域公共交通計画に基づく事業の推進）

○亀山市地域公共交通計画に基づく「目標を達成するための事業」を進める。

- ・幹線的バス路線（亀山国府線、亀山みずほ台線、亀山棕本線、亀山関工業団地線、さわやか号）の継続運行・維持に努める。
- ・地域生活バス路線等（野登白川地区自主運行バス、東部ルート、南部ルート、西部ルート、加太地区福祉バス、関南部スクールバス）の運行・維持に努め、野登白川地区（野登白川地区自主運行バス）の再編協議を実施するとともに、関南部地区（関南部スクールバス活用バス）、加太地区（加太地区福祉バス）との情報交換・協議を継続して実施する。
- ・鉄道や幹線的バス路線等とも整合を図りながら、受益者負担の適正化に関する基準等に準じてコミュニティバスの運賃改定に取り組む。

○乗合タクシーの定着を図るため、運行時間の延長、運行曜日の拡大を実施し、利便性を向上させ、利用促進策として無料体験乗車券 3,000 円分を登録者全員に配布する。

○当交通会議にて、利用促進グッズを作成し、市内公共交通の利用促進啓発、公共交通情報の配信に取り組む。

		令和元年度											備考	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月		3月
亀山市地域公共交通会議		● 第1回（書面決議）	● 第2回	● 第3回		● 第4回				● 第5回		● 第6回		
亀山市	乗合タクシー事業	無料体験乗車券発行（継続運行・利用促進啓発・関係団体との情報共有） ●検証												
	路線再編完了地域および野登白川地区・関南部地区・加太地区との継続協議（随時）	バス路線再編完了3地域との情報交換・協議 野登白川地区（野登白川地区自主運行バス）情報交換・協議 関南部地区（関南部スクールバス活用バス）、加太地区（加太地区福祉バス）情報交換・協議（随時）												
	運賃体系の見直し等	運賃体系の見直し及びバス運賃の見直し検討 乗降調査 定期券・回数券等の割引制度の検討												
	亀山市バス等検討委員会（庁内会議）		● 第1回	● 第2回		● 第3回				● 第4回		● 第5回		
	利用促進啓発活動（随時）	公共交通利用促進チラシ配布・PR物品作成配布・乗り方教室開催など（市コミュニティバス・廃止代替バス等）												

# 令和元年度収支予算(案)について

## 歳入の部

(単位:円)

科目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
負担金	400,000	400,000	0	亀山市負担金
補助金	0	0	0	
繰越金	103,857	105,421	▲ 1,564	前年度繰越金
諸収入	143	79	64	預金利息
合計	504,000	505,500	▲ 1,500	

## 歳出の部

(単位:円)

科目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考	
運営費	会議費	374,000	375,500	▲ 1,500	報償費、旅費
	事務費	30,000	30,000	0	郵送費、報償費振込手数料等
事業費	90,000	90,000	0	利用促進啓発物品費(PRグッズ作成)	
予備費	10,000	10,000	0		
合計	504,000	505,500	▲ 1,500		

※歳出科目間の流用を認める

亀山市地域公共交通会議財務規程第2条第2項の規定に基づき、令和元年度亀山市地域公共交通会議収支予算の承認を求める。

令和元年5月21日

【物品名】 メッセージ入り絆創膏（イラストなし）

【作成数】 2,000 個 （単価 45 円×2,000 個）

【令和元年度予算額】 90,000 円

【イメージ】



【メッセージイメージ】

市民生活に必要な公共交通が効率的・効果的に確保され、  
安全・安心で健やかに生活できるまち  
- 亀山市地域公共交通会議 -